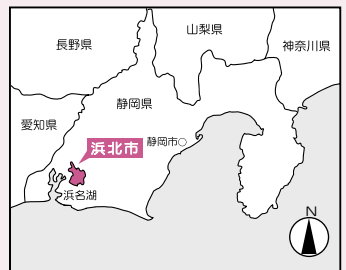


わたしのふる里

7年前に両親も三好町に越してきてから、ふる里には帰っていません。小川のせせらぎ、のどかな風景、あの懐かしいふる里をくまに訪ねてみたいと思います。



りえ 齊藤 里枝さん(三好丘桜)

静岡県浜北市

静岡県の西部に位置し、穏やかな気候と豊かな自然に囲まれたまち、浜北市。市の東を流れる天竜川は日本でも有数のアユ釣り場で、6月の解禁時には多くの釣り人が訪れます。川の中に入ってアユ釣りをする姿は、初夏のまちの風物詩。ご覧になった人もいるかもしれません。

わたしはこのまちで14年間過ごしました。小さいころは近くの川にザリガニを取りにいたり、春になると田んぼ一面に広がるレンゲを摘んだりして遊んだものです。また車で30分ほどの所にある浜名湖へ毎年家族で潮干狩りに出掛け、バケツいっぱい貝を拾って帰ってきたことを思い出します。

VOL.10 都市計画課

☎(32)8002-1 ☎(34)44200
✉toshikeikaku@town.miyoshi.aichi.jp

この地域を住宅地、または工業地として開発するか、道路や公園をどこに作れば、皆さんの生活が便利になるかなど、三好町の土地利用について計画を立て、整備を進める都市計画課。今回はこの都市計画課の仕事を塚本剛課長が紹介します。



都市計画課の職員(前列中央が塚本課長)

●都市計画課とは

三好町を住みやすいまちにするため、地域の特性や自然との調和を図りながら、現在の居住環境をより良くするための土地利用計画や公園などの整備を地域計画係、公園係、区画整理係の3つの係で行っています。

●地域計画係の仕事

宅地化を進める市街化区域と宅地化を抑制する市街化調整区域を区分し、計画的な土地利用を図ります。三好町では昨年9月、宅地開発に関する手続きや適正な土地利用などについてのきまりを設けた「まちづくり土地利用条例」を制定。これに基づき「人と緑を育てるまち、いつまでも住み続けたいまち・みよし」を将来像に掲げた「まちづくり基本計画」を策定する予定です。今後は、この計画に沿って土地利用を進めていきます。



地図を広げて窓口対応する職員

●公園係の仕事

三好町内には現在、公園が25カ所、緑地が24カ所、そして緑道が3カ所あります。これら都市公園施設の維持管理および整備、三好公園総合体育館やきたよし地区公園管理事務所の維持管理のほか、新たな都市公園施設の設置計画を立てます。具体的には、公園などの清掃や除草、樹木のせん定のほか、公園内にある遊具などの定期点検・修繕を行っています。今後は、境川緑地の整備計画の策定を行う予定です。



保田ヶ池公園の園路整備

●区画整理係の仕事

土地区画整理事業の計画作成や、土地区画整理組合の指導・支援を行います。土地区画整理事業とは、土地を利用しやすいようにするため、総合的に道路や公園、宅地を整備するもので、土地所有者から土地を提供してもらい、その土地を道路や公園など新たな公共施設などの用地として活用します。このように区画整理することで、無秩序な開発を避け、より良いまちづくりの土台を築きます。

●皆さんへのお願い

最近公園などで「遊具が壊れている」「トイレの落書きがひどい」「犬のふんが落ちている」などの苦情が増えていきます。ふんやごみがなく、だれもが気持ちよく公園を使えるように、マナーを守って利用していただくようお願いいたします。

おめでとう おたんじょうび 3月

「上手にボールを投げられるよ」
ボール遊びが大好きなりょうちゃん。「ボンボン」っていいながら、上手にボールを投げられるんだよ。このときに、ちゃんと手を合わせていただきます」がでるりょうちゃんに「このまま元気で、人を思いやれるような子になつてね」とお母さん。

澤間 亮太くん(打越)

平成14年3月24日生
父・孝仁さん 母・秀子さん



「お姉ちゃんといつも一緒」
たいちゃんはおつ上の尚美お姉ちゃんが大好き。お絵かきやダンス、おやつにごはん、何をするにもお姉ちゃんと一緒にだよ。歯ブラシを使って上手に歯磨きができるたいちゃんに「いろいろなことに興味を持って、想像力の豊かな子になつてほしいな」とお母さん。

辻上 太暉くん(新屋)

平成14年3月26日生
父・昌範さん 母・規代美さん



5月のお誕生日「コーナー」

- ▼応募期間 4月1日から5日まで
 - ▼対象 5月生まれで3歳未満の児
 - ▼応募方法 広報情報課へ電話で ☎(32)8002-1
- ※3月の応募は、14人でした。